

# 平成30年度 群馬県高等学校バレーボール選手権大会 兼 第71回全日本バレーボール高等学校選手権大会群馬県予選会要項

主 催	群馬県バレーボール協会 産経新聞社・サンケイスポーツ	群馬県高等学校体育連盟 群馬テレビ・フジテレビジョン
後 援	群馬県 群馬県教育委員会	上毛新聞社
主 管	群馬県高体連バレーボール競技専門部	

1 開 催 日 時							
平成30年	10月 27日 (土)	一次大会	開始式	8:30	競技開始	9:00	
	10月 28日 (日)	二次大会	開始式	8:30	競技開始	9:00	
	11月 3日 (土)	三次大会	開始式	9:15	競技開始	10:00	

2 会 場							
27日 (土)	男 子	前 橋／前 工	女 子	前 東／市前橋			
28日 (日)	男 子	前 橋／前 工	女 子	前 東／市前橋			
3日 (土)	男・女	高崎アリーナ					
		(男女準決勝 2面	男女決勝	特設)			

3 競 技 規 則  
平成30年度 (公財) 日本バレーボール協会6人制競技規則による。  
(但し、準決勝までは3セットマッチとし、決勝は5セットマッチとする。)

4 競 技 方 法  
トーナメント方式により行う。3位決定戦は行わない。  
一次大会は、全国高校総体県予選会の上位8チームを除いたチームで行う。  
二次大会は、全国高校総体県予選会の上位8チームと一次大会を通過したチームで行う。  
三次大会は、二次大会を通過したチームで行う。

5 シ ード 方 法  
シードチームは、全国高校総体県予選会のベスト16とする。全国高校総体県予選会のベスト8までを特別シードとして決められた位置に入れ、ベスト16の8チームを平場シードとしてオープン抽選によりシードする。  
全国高校総体県予選会の成績により1, 2, 3, 4位を決定し、以後5~8位の順は、5位を1位と対戦した敗者、以下8位が4位と対戦した敗者とする。

6 引 率 ・ 監 督  
(1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。(但し公立学校については教員とする。)  
(2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ保険等)に必ず加入することを条件とする。  
(3) 全日本高校選手権大会出場チーム監督は、(公財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認バレーボールコーチ、公認バレーボール上級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール上級指導員のいずれかを有する者であること。

7 参 加 資 格  
(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。  
(2) 平成30年度 群馬県高体連に加盟し、県高体連バレーボール競技専門部に有効に登録されたチーム及び選手であり、(公財)日本バレーボール協会登録規定により、高等学校男子・女子として有効に登録されている選手で構成されたチームであること。  
(3) 年齢は平成11年(1999)4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技大会3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。  
(4) チーム編成は、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。  
(5) 統廃合の対象になる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
(6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準じる。)但し、一家転住等やむを得ない場合は、県高体連会長の許可があればこの限りでない。  
(7) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、当該校長の承認を必要とする。  
(8) 合同チームについては、単独校での参加努力をしたが実現できず部員数が6名に満たない2校で構成されたチームであること。(但し、3校以上については専門部にて協議)

## 8 チーム構成

- (1) 1校、男子・女子各1チームとする。
- (2) チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手18名の計21名以内とする。そして試合毎に選手14名以内をエントリーする。
- (3) コーチは、申請し許可された者であること。
- (4) マネージャーは、当該校の生徒または職員であること。

## 9 大会使用球

本大会は、(公財)日本バレーボール協会公認の人工皮革カラーボールを使用する。

(男子：ミカサMV A 3 0 0      女子：モルテンV 5 M 5 0 0 0)

本大会使用球は県高体連バレーボール競技専門部で準備する。

## 10 補助役員

参加チームでお互いに行う。

## 11 メンバー変更

申込書のメンバー変更(ベンチスタッフ・選手)は、試合当日開始式までとする。

受付までに変更手続きをすること。以後の変更は受け付けない。

## 12 棄権の取り扱い

連絡なく試合開始時間(前の試合終了後)を15分経過してもコートに集合しない場合は棄権とする。棄権チームが生じ、試合時間が繰り上がった場合も同じ扱いとする。事前に欠場することになった場合は、一次大会前日正午までに責任を持って競技部(大泉高・岩崎)と対戦相手校に必ず連絡をすること。

## 13 三次大会について

- (1) 男子準決勝を先に行う。
- (2) 決勝戦のみコート中央に整列し、Vリーグ方式にて挨拶を行う。(紹介アナウンス有り)

## 14 組合せ会議

9月27日(木)午前10時から県立伊勢崎高校にて常任委員の責任抽選により決定する。

## 15 表彰

高体連より男女優勝校に優勝旗・表彰状・メダル、準優勝校、第3位校に表彰状を、産経新聞社より、男女優勝校にトロフィー・メダルを群馬県、群馬県教育委員会より男女優勝校に知事杯を授与する。

## 16 全日本高等学校選手権大会出場権

男子・女子優勝校を第71回全日本バレーボール高等学校選手権大会に推薦する。

平成31年1月5日(金)～1月7日(月)、12(土)13(日)東京都(調布市)武蔵野の森スポーツプラザ

## 17 参加申込方法

県高体連バレー専門部HPより大会申込書式をダウンロードし、9月20日(木)までに競技部 大泉高 岩崎 武志まで送信すること。takeshi-iwazaki@edu-g.gsn.ed.jp 大会参加料 4,000円

## 18 プログラム原稿

県高体連バレー専門部HPよりプログラム原稿書式をダウンロードし、9月20日(木)までに  
(有)榛輝 haruki@po.wind.ne.jp

## 19 その他

- (1) 引率責任者・顧問等、2人以上での参加が望ましい。(体調不良、怪我、事故等への対応)
- (2) 監督・コーチ・マネージャーは規定のマークを左胸につけること。
- (3) (公財)日本バレーボール協会チーム加入一覧表を受付時に提出すること。
- (4) ベンチスタッフの服装は、なるべく統一されたものが望ましい。
- (5) 監督は、記録席に最も近い位置に座る。しかし、一時的にベンチを離れてもよい。
- (6) リベロプレーヤーは、色の異なるユニホームを着用すること。
- (7) ショートソックス(くるぶしが見えるもの)は禁止する。
- (8) 上履き・下履きの運動靴をはっきりと区別すること。
- (9) 貴重品の管理は、各校で責任を持って取り扱いゴミ・空き缶等は必ず持ち帰ること。
- (10) 引率責任者は、各会場の避難経路や非常口の確認等をお願いします。
- (11) 生徒の安全確保対策を考慮した試合設定で行います。
- (12) 高体連バレーボール競技専門部のホームページで各会場駐車場等の諸注意を確認し、関係者に連絡すること。